

世界女子カーリング選手権 (韓国・2025年3月15日～3月23日)

現地の日本家庭料理店と連携し、「おにぎり弁当」を提供しました。
おにぎりは全31種類。



吉村紗也香選手(フォルティウス)
毎食違ったメニューや量なども調整していた
だき、パワーをつけて長期間戦うことが
できました!

世界男子カーリング選手権 (カナダ・2025年3月29日～4月6日)

管理栄養士を日本から派遣し、輸出した精米や和牛を使用した
「おにぎり弁当」と「どんぶり弁当」を提供。



柳澤李空選手(SC軽井沢クラブ)
お昼のおにぎりは3種類あり、その内容も毎日変わるので食べ飽
きず、どんぶり弁当はボリュームがありつつも野菜もしっかり入っ
ており、栄養の面でもバッチリで、大会中体調を崩さず元気
に試合をすることができました!

世界ミックスダブルス カーリング選手権 (カナダ・2025年4月26日～5月3日)

公認スポーツ栄養士を日本から派遣し、輸出した精米や和牛を
使用した「おにぎり弁当」と「どんぶり弁当」を提供。
チームからのリクエストである煮物も提供しました。



谷田康真選手(松村・谷田)
大会が終わるといつも数キロ体重が落ちてしましますが、今回は
全農様のサポートでアスリート食を摂ることができ最後まで高い
パフォーマンスができました。

全農×カーリング 選手の活躍をニッポンの食で応援!



JA全農はカーリング日本代表を応援しています。日本代表が出場する国際大会では、
選手の希望をもとに日頃食べ慣れたパックごはんやみそ汁などを出国前にお渡し。
海外でも普段通りのパフォーマンスができるよう「ニッポンの食」でサポートしています。

世界ジュニアカーリング選手権 (イタリア・2025年4月12日～4月21日)



中原太面選手(常呂ジュニア)
日本のおみそ汁で心も体もホットにして、熱い試合を皆さんに
お見せ出来るよう頑張ります!

世界ジュニアミックスダブルス カーリング選手権 (カナダ・2025年5月6日～5月11日)



中島未琴選手(北海道銀行)
美味しいごはんを食べ、高いパフォーマンスを発揮できるよう
頑張ります!

パンコンチネンタル カーリング選手権 (アメリカ・2025年10月20日～10月26日)



藤澤五月選手(LOCO SOLARE)
海外という環境でも日本の新鮮な食材を頂くことができると
も感謝しています!お陰様でパフォーマンスの維持や体調管理
にも役立っています!試合でも最後まで集中して良いショット
が投げられるように頑張ります!

写真: JCA提供 ※選手の所属先は2025年11月時点のものです。



第16回 全日本大学対抗 カーリング選手権大会 2025.12.4 THU▶7 SUN

オカでんアリーナ(青森市スポーツ会館)

青森市合浦1-13-1 TEL.017-765-6200 FAX.017-765-6202

- 主催 公益社団法人 日本カーリング協会
- 主管 公益社団法人日本カーリング協会競技委員会、
第16回全日本大学対抗カーリング選手権大会実行委員会
- 後援 (公財)青森県スポーツ協会、青森市、青森市教育委員会、(一財)青森市スポーツ協会、
東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社、NHK青森放送局、青森放送、青森テレビ、
青森朝日放送、エフエム青森、青森ケーブルテレビ
- 協力 オカモト・角弘・青森放送・東洋建物共同企業体、東北ブロックカーリング協議会、
青森県カーリング協会

うごかす、とめる。
Nabtesco



「うごかす、とめる。」その技で、日本から世界へ挑む。

ナブテスコは、さまざまな分野で、暮らしに役立つ製品をつくっている会社です。

中でも、ナブテスコが誇るのは、独創的な「うごかす、とめる。」技術。

飛行機や電車、自動ドアなど、いろんなところでナブテスコの技術は生きています。

カーリングもまた、「うごかす、とめる。」技が必要とされるスポーツ。

ときに繊細に、ときにパワフルに。その技は、私たちを魅了します。

ナブテスコは、「うごかす、とめる。」多彩な技で世界へ挑む、日本のカーリングを応援しています。

ごあいさつ



公益社団法人日本カーリング協会
会長

貝 森 輝 幸

「第16回 全日本大学対抗カーリング選手権大会」に出場される選手の皆様、誠におめでとうございます。心より賛辞をお送りするとともに、日頃の練習の成果を存分に発揮され、悔いなき大会となりますことを念じ上げております。

カーリングは、氷上のチェスとも呼ばれるように、戦略的な思考力と繊細な技術、そして仲間との息の合ったチームワークが問われる奥深い競技です。学生の皆さんが学業と練習を両立させながら、仲間とともに目標を追いかけ、日々努力を重ねてきたその姿勢こそが、大学スポーツの真価でありひとり一人の人生の糧となるものでしょう。

本大会は、技術や勝敗を競うだけでなく、全国各地から集まった仲間たちと交流し、互いに刺激を受け合う貴重な機会でもあります。学生時代という限られた時間の中でしか得られない貴重な経験が、皆さんのこれからを支える大切な財産となることを願っています。

今月には、カナダ・ケローナにてオリンピック世界最終予選が開催されます。世界の舞台で日本代表が挑む姿は、カーリングに携わるすべての人々に大きな感動と誇りを与えてくれることでしょう。今日この大会に参加している皆さんの中から、将来その舞台に立ち、日本のカーリング界を支え導く選手が生まれることを心から期待しています。

最後になりましたが、本大会の開催にご協力を頂きます青森市ならびにオカでんアリーナ、大会運営にご尽力下さいます青森県カーリング協会、東北ブロックカーリング協議会、全ての関係各位に深く感謝申し上げ、ご挨拶の言葉とさせていただきます。



第16回 全日本大学対抗カーリング選手権大会 開催要項

主 催	公益社団法人日本カーリング協会
主 管	公益社団法人日本カーリング協会 競技委員会 第16回全日本大学対抗カーリング選手権大会実行委員会
後 援	(公財)青森県スポーツ協会、青森市、青森市教育委員会、(一財)青森市スポーツ協会、東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社、NHK青森放送局、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、エフエム青森、青森ケーブルテレビ
協 力	オカモト・角弘・青森放送・東洋建物共同企業体、東北ブロックカーリング協議会、青森県カーリング協会
日 程	令和7年12月4日(木)～7日(日) 4日(木):公式練習・チームミーティング・競技(予選リーグ) 5日(金):競技(予選リーグ) 6日(土):競技(予選リーグ) 7日(日):競技(決勝トーナメント・閉会式・表彰式) ※参加チーム数によって変更となる場合がある。
会 場	オカでんアリーナ カーリングホール 〒030-0902 青森県青森市合浦1丁目13番1号 TEL 017-765-6200 FAX 017-765-6202
参加チーム	各大学を代表する男女チーム
参加資格	本年度の(公社)日本カーリング協会登録競技者によって編成され選手全員が同じ大学に在学し、本協会加盟の都道府県ブロックにて推薦されたチームであること。
参 加 料	1チーム 44,000円(消費税込) 令和7年11月11日(火)までに参加料を下記口座に振り込むこと。 参加料振込先 銀行名:みずほ銀行 渋谷支店 口座番号:普通口座 №2866556 口座名:(公社)日本カーリング協会 会 長 貝森 輝幸
参加申込	令和7年11月11日(火)までに別紙大会参加申込書及び関係書類を(公社)日本カーリング協会事務局が管理するオンラインストレージに送信すること。提出先URLおよび提出手順は別紙申込書類の提出方法を参照のこと。 ※)要チーム写真添付(ユニフォームを着用した選手が横並び正面を向いて整列したもの、サイズ1 MB程度)提出物一覧表にて確認すること。
競技規則	(公社)日本カーリング協会競技規則(2025.9版)による。 ※参照先 http://www.curling.or.jp/committee/competition/competition-top.html また本大会で使用できるブラシは、2025年6月20日付け「Approved Code List」によるものとする。 ※参照先 https://worldcurling.org/brushes/
競技方法	予 選:リーグ戦、決勝:トーナメント戦 予選リーグ戦、決勝トーナメントともに8エンドとする。 終了時点で同点の場合はエキストラエンドを実施する。 ※詳細はチームミーティングで説明する。
横 断 幕	競技エリア内に掲示可能なチームの横断幕は1枚、サイズは16,200 cm ² 以下とする。 横断幕にはチーム名として使用を許可されたものを除き、企業名やロゴ等の広告とみなされるものを表示することはできない。 <u>横断幕を掲示する場合、参加申し込み時に横断幕の写真(サイズ1MB程度)を提出すること。</u>

組 合 せ	対戦組み合わせは、(公社)日本カーリング協会競技委員会で事前に行う。
ユニフォーム	(公社)日本カーリング協会競技規則「C3.ユニフォーム・用具及びJCAドレスコード」、「JCA競技者ユニフォーム規定(2025年5月改定版)」に基づくユニフォームを着用すること。 ※日本代表ユニフォームの使用は認めないものとする。 ※参照先 http://www.curling.or.jp/committee/competition/competition-top.html
表 彰	優勝チームには優勝杯及びメダル、2位・3位チームにはメダルを授与する。

静止画及び動画撮影に関する同意

本大会期間中に(公社)日本カーリング協会(以下、JCAという。)又はJCAの依頼を受けた者が、静止画及び動画を撮影する。撮影された画像(静止画・動画)の使用権については、JCAが行う大会等の告知に準ずる機会、広報活動に準ずる機会、映像製作&放映機会及び協賛社の広報・宣伝活動を含む JCA の認めた活動に使用することに同意し、肖像権等の個人の権利主張は行わないことを承諾した上で参加申し込みをすること。

なお、本大会の試合はJCA公認の「YouTube」チャンネルにてインターネットライブ放送を行う予定がある。

また、JCAが許可した報道および放送を除き、会場内のあらゆる場所の映像及びその録画を、不特定多数が閲覧可能な形で放送・配信することは許可しない。違反した場合は大会からの退場を求める場合がある。

ソーシャルメディアの利用の注意

ソーシャルメディア上の一般的な会話は許容されるが、人種、信条、障害、性的指向に関する投稿ならびにJCAや大会役員・選手・コーチに対する不適切な投稿は、何らかの罰則の対象となる場合がある。全ての選手とコーチは第三者がそれを利用するしないに関わらず投稿内容に責任を負う。不適切な投稿のコピー投稿およびリツイートも同様の処分対象となる場合があることに注意されたい。

アンチ・ドーピング

本大会に参加する選手・コーチは JADA の作成した e-learning システムの受講が必須となる。大会前に受講し修了証を JCA に提出すること。詳細は添付の「アンチ・ドーピングのお知らせ」を参照すること。

感染症拡大防止対策について

感染症の拡大防止のために必要な事項が生じた場合には別途通知する。

事 務 局	〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 ジャパンスポーツオリンピックスクエア504 (公社)日本カーリング協会 事務局長 小高 正嗣 TEL 03-5843-0371 Fax 03-5843-0372 E-mail jucc_2025curling.or.jp
大会事務局	〒030-0843 青森県青森市浜田字玉川265-1 (株)鈴木自動車工業内 青森県カーリング協会 事務局長 鈴木 昌憲 E-mail: aomori.ca@gmail.com

《大会役員》

大会長	(公社)日本カーリング協会 会長	貝 森 輝 幸	
副大会長	(公社)日本カーリング協会 副会長兼専務理事	酒 巻 智	
	(公社)日本カーリング協会 副会長	土 屋 長 雄	中 峰 寿 彰
大会委員	(公社)日本カーリング協会理事	小 笠 原 歩 ジョンストンテリー 松村 なぎさ 岡 崎 朋 美	石 田 順 一 大 澤 明 美 佐々木 正二郎 今 井 健 雄
	(公社)日本カーリング協会監事	松 本 幸 彦	初 瀬 智 彦

《大会実行委員会》

実行委員長	青森県カーリング協会会長	日 下 稔	
副実行委員長	青森県カーリング協会副会長	對 馬 光 雄	船 木 一 人
実行委員	青森市地域スポーツ課課長	高 野 新	
	青森県カーリング協会理事	石 田 順 一 小 島 樹 里 加 藤 守 子 楠 美 ゆかり 菅 原 博 匡 相 馬 聡 彦 中 村 幸 彦 鳴 海 満	小 倉 清 人 小 野 祐 子 加 藤 信 行 佐 藤 健 一 鈴 木 昌 憲 當 麻 雅 令 中 村 義 人 藤 村 和 人
監 事	青森県カーリング協会監事	石 田 完	西 野 き よ

《大会運営スタッフ》

競技委員長	(公社)日本カーリング協会競技委員長	清 水 淳一郎
競技副委員長	(公社)日本カーリング協会競技副委員長	多 田 国 康
競技委員	(公社)日本カーリング協会 競技委員 菅 原 博 匡 唐 澤 孝 志	廣 田 茂 樹 金 子 恵 美
審 判 長	(公社)日本カーリング協会A級公認審判員	船 木 一 人
副 審 判 長	(公社)日本カーリング協会A級公認審判員	関 根 誠
審 判 員	(公社)日本カーリング協会 公認審判員	
チーフアイスマン	オカでんアリーナ	町 屋 和 寿
アイスマン	青森県カーリング協会会員	
事務局長	(公社)日本カーリング協会事務局長	小 高 正 嗣
事務局	(公社)日本カーリング協会事務局	高 田 修 作
大会事務局	青森県カーリング協会事務局長	鈴 木 昌 憲

第16回全日本大学対抗カーリング選手権大会
スケジュール

月 日	draw	時 間	Aシート	Bシート	Cシート	Dシート
12月 4日(木)		8:00	受付			
			公式練習 (各シート10分)			
	公式練習1	9:00~10:00	男子5チーム			
	公式練習2	10:05~11:05	男子5チーム			
			アイスメイク			
	公式練習3	12:05~12:55	男子1チーム・女子チーム			
	公式練習4	13:00~13:50	女子4チーム			
		14:10~14:40	チームミーティング			
	競技1	15:30~17:30	信州大学 東京農業大学	北見工業大学 弘前大学		札幌国際大学 長野大学
			アイスメイク			
12月 5日(金)	競技2	18:50~20:50	北海道大学 長野大学	秋田大学 札幌国際大学	帯広畜産大 京都大学	弘前大学 信州大学
	競技3	9:00~11:00	北海道教育大学 北海道大学	弘前大学 北見工業大学	長野大学 帯広畜産大学	北見工業大学 育英館大学
			アイスメイク			
	競技4	12:20~14:20	東京農業大学 北見工業大学	長野大学 帯広畜産大学	北海道大学 秋田大学	京都大学 札幌国際大学
			アイスメイク			
	競技5	15:40~17:40	帯広畜産大学 札幌国際大学	育英館大学 信州大学	北見工業大学 北海道教育大学	弘前大学 北海道大学
			アイスメイク			
	競技6	19:00~21:00	京都大学 秋田大学	長野大学 札幌国際大学	札幌国際大学 長野大学	帯広畜産大学 北海道大学
	競技7	9:00~11:00	帯広畜産大学 札幌国際大学	帯広畜産大学 長野大学	東京農業大学 育英館大学	
			アイスメイク			
12月 6日(土)	競技8	12:20~14:20	秋田大学 長野大学	弘前大学 東京農業大学		北海道大学 京都大学
			アイスメイク			
	競技9	15:40~17:40	北海道大学 北見工業大学	北海道教育大学 弘前大学	札幌国際大学 北海道大学	秋田大学 帯広畜産大学
			アイスメイク			
	競技10	19:00~21:00	札幌国際大学 帯広畜産大学	長野大学 京都大学	育英館大学 弘前大学	信州大学 北見工業大学
	準決勝	10:00~12:00	男子準決勝	男子準決勝	女子準決勝	女子準決勝
			アイスメイク			
	決 勝	14:00~16:00	女子3位決定戦	女子決勝	男子決勝	男子3位決定戦
		17:00~17:30	閉会式・表彰式			

- ①記載されている時間の左側は「試合開始」時間です。
②試合開始25分前から練習を7分ずつ行い、LSDを実施します。
③予選については、タイムスケジュール上段記載のチームが赤ストーンで先練習です。
④Aブロック、Cブロックの第1試合はコイントスにより先練習、後練習を決定します。

対戦組合せ表

【男子の部】(A)

チーム名	協会	1	2	3	4	5	6	勝	負	DSC	順位
北海道大学	北海道										
秋田大学	秋田										
帯広畜産大学	北海道										
京都大学	京都										
札幌国際大学	北海道										
長野大学	長野										

【男子の部】(B)

チーム名	協会	1	2	3	4	5	勝	負	DSC	順位
育英館大学	北海道									
信州大学	長野									
北見工業大学	北海道									
弘前大学	青森									
東京農業大学	北海道									

【女子の部】(C)

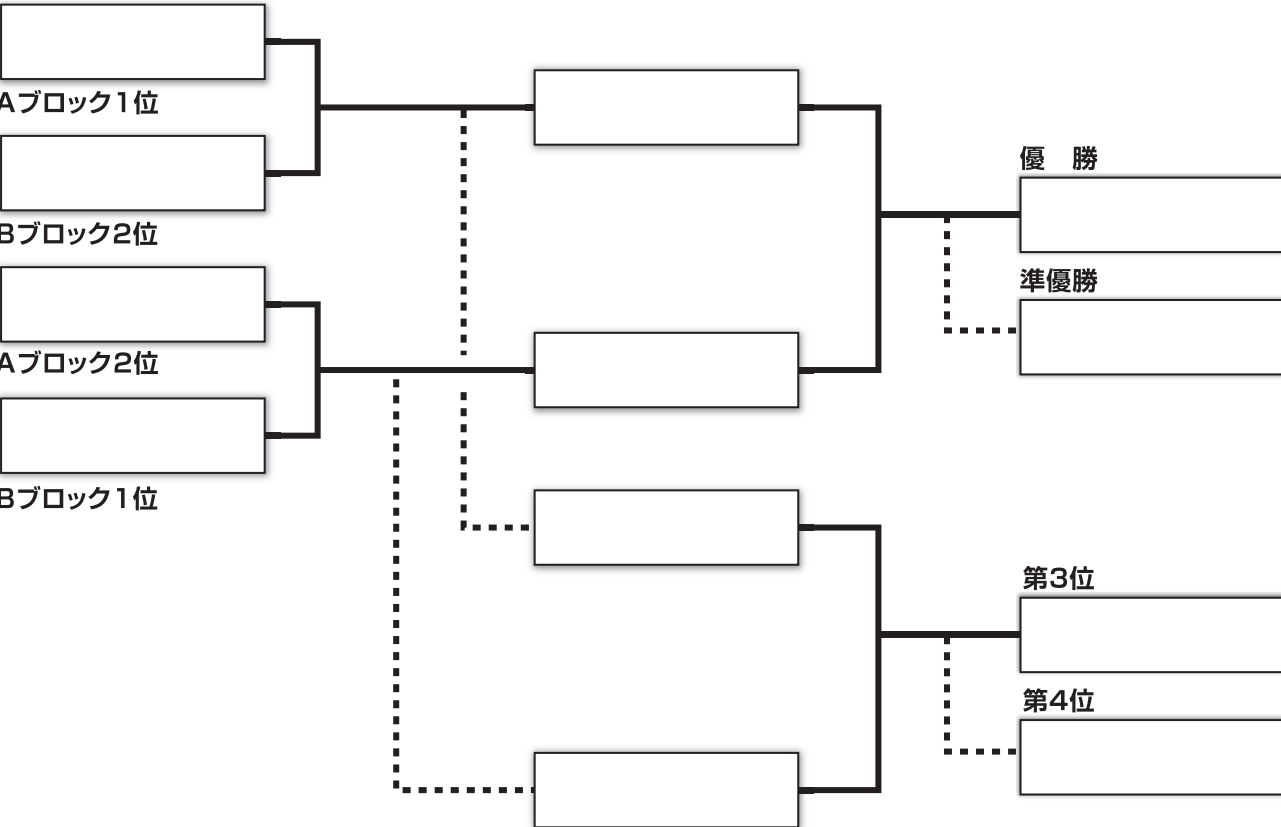
チーム名	協会	1	2	3	4	勝	負	DSC	順位
北海道大学	北海道								
北海道教育大学	北海道								
北見工業大学	北海道								
弘前大学	青森								

【女子の部】(D)

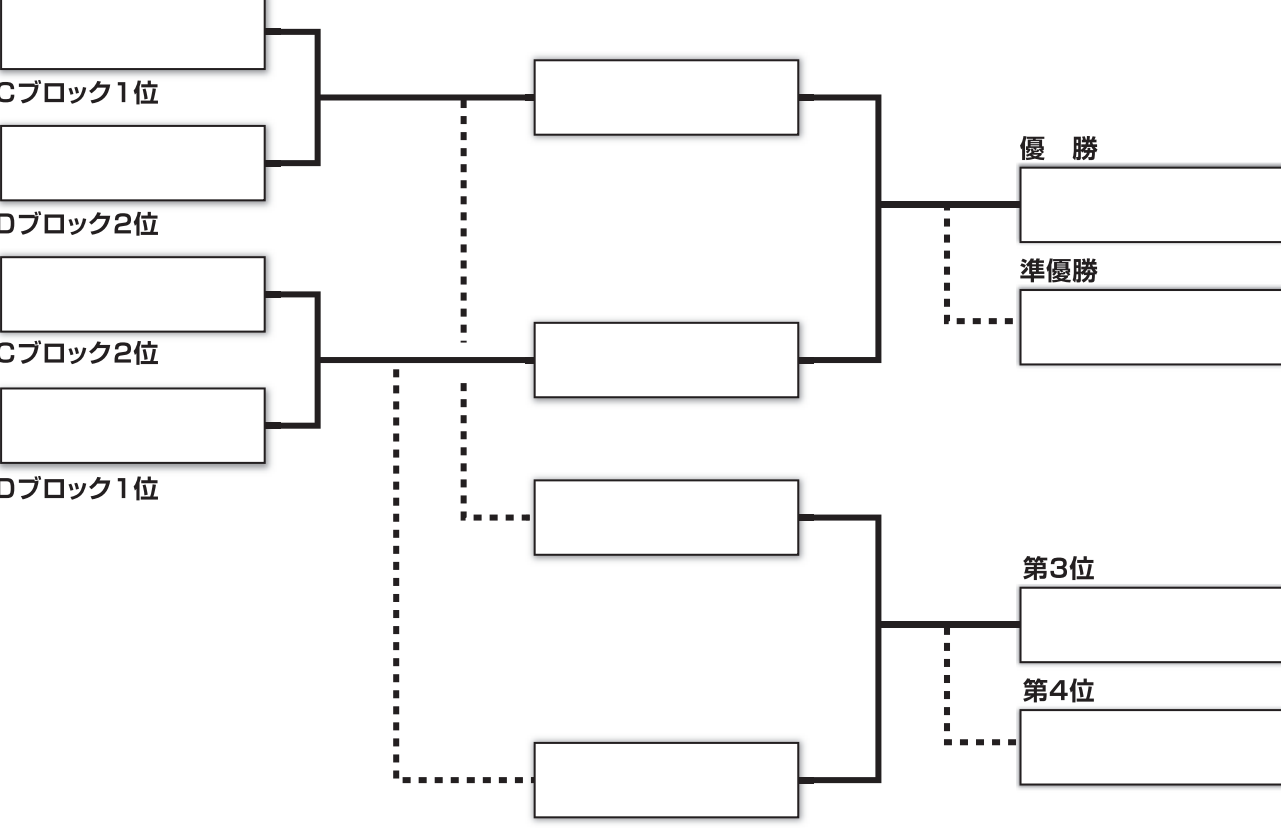
チーム名	協会	1	2	3	4	5	6	勝	負	DSC	順位
札幌国際大学	北海道										
長野大学	長野										
帯広畜産大学	北海道										

決勝トーナメント組み合わせ

男子



女子



男子チームメンバー紹介

【フォース】 小林 駿汰
【サード】 阿部 悠希
【セカンド】 道谷 陽太
【リード】 阿部 悠人
【リザーブ】 木村 優太
【コーチ】 新井 貢
【コーチ】 荻原 功暉



札幌国際大学

【フォース】 山口 昂大
【サード】 安部 遼
【セカンド】 川合 伸弥
【リード】 鈴村 圭
【リザーブ】 金子 竜也



北海道大学

【フォース】 林 翔琉
【サード】 木村 建水
【セカンド】 良本 皇我
【リード】 西藤 稜馬
【リザーブ】 佐藤 一翔
【コーチ】 工藤 直樹
【コーチ】 小松崎 海歌



育英館大学

【フォース】 青柳 剛
【サード】 中野 湧斗
【セカンド】 住吉 勇飛
【リード】 田所 優一
【リザーブ】 中村 一寿



北見工業大学

【フォース】 瀬戸 大智
【サード】 大塚 天翔
【セカンド】 掛橋 一護
【リード】 菊地 大椰



東京農業大学

【フォース】 早坂 暁
【サード】 竹内 雄人
【セカンド】 田中 大暉
【リード】 小保方 海凪
【コーチ】 田中 萌々子



帯広畜産大学

男子チームメンバー紹介

【フォース】長谷 奎弥
【サード】尾角 莉玖
【セカンド】石戸 秀明
【リード】山田 央一郎
【リザーブ】青山 健登



弘前大学

【フォース】岡本 寛陽
【サード】藤本 翔
【セカンド】西岡 祥一
【リード】千葉 太翔



秋田大学

【フォース】平 健太郎
【サード】野田 秀喜
【セカンド】横山 駿莉
【リード】岡田 隆佑



信州大学

【フォース】黒川 英晃
【サード】中嶋 翼大
【セカンド】飯田 慶人
【リード】吉田 凧
【リザーブ】石川 巧真



長野大学

【フォース】大西 航太郎
【サード】野上 奏人
【セカンド】仲根 隆介
【リード】濱畑 悠馬
【リザーブ】小澤 幸生



京都大学

女子チームメンバー紹介

【フォース】瀬川 琴佳
【サード】佐久間 優名
【セカンド】稲田 愛輝
【リード】森 夢香
【リザーブ】千葉 南美
【コーチ】新井 貢
【コーチ】荻原 功暉



札幌国際大学

女子チームメンバー紹介

【フォース】 田村 瑞季
【サード】 斎藤 朱杏
【セカンド】 高橋 紗菜
【リード】 前垣 さくら
【リザーブ】 山崎 薫子



北海道大学

【フォース】 石田 陽子
【サード】 大西 優那
【セカンド】 松村 菜々子
【リード】 加藤 日奈子
【リザーブ】 中村 美沙
【コーチ】 田中 萌々子



帯広畜産大学

【フォース】 京藤 乃愛
【サード】 市山 ひおり
【セカンド】 市山 ひまり
【リード】 菊地 梨楽



北海道教育大学

【フォース】 松村 茉奈
【サード】 三角 心咲
【セカンド】 小石 楓佳
【リード】 千田 さくら
【リザーブ】 今野 紗良



弘前大学

【フォース】 相澤 天
【サード】 野本 萌絵
【セカンド】 小林 美三子
【リード】 鈴木 美璃
【リザーブ】 國安 瑠莉子



北見工業大学

【フォース】 赤星 舞
【サード】 山本 利彩
【セカンド】 山本 明里
【リード】 宮川 晶
【リザーブ】 横塚 葵



長野大学

歴代優勝チーム

第15回	アドヴィックス常呂 カーリングホール 2024年9月12日(木)-15日(日)	男子 女子	北海道大学（北海道） 札幌国際大学（北海道）	上野裕太・坂口竜太・近廣尚護・前川翔太郎 中村碧音・鈴木凜・瀬川琴佳・森夢香
第14回	アルゴグラフィックス北見 カーリングホール 2023年11月29日(水)-3日(日)	男子 女子	北海道大学（北海道） 札幌国際大学（北海道）	菊地夏・笠井隼稀・大原玄嗣・長瀬颯太 三浦由唯菜・松永愛唯・佐久間優名・高橋佑奈
第13回	稚内市みどりスポーツパーク 2022年12月1日(木)-4日(日)	男子 女子	札幌国際大学（北海道） 参加予定チームの辞退による開催中止	青木豪・佐藤剣仁・新野和志・佐々木彩斗・工藤大輝
第12回	みちぎンドリームスタジアム 2021年12月3日(金)-5日(日)	男子 女子	東京農業大学（北海道） 帯広畜産大学（北海道）	前田桜路・柿沼峰望・倉下和輝・後藤祐人・本多亮鷹 川村和香羽・朝川陽香・安賀梓・鈴木恵奈・結城千紘
第11回	軽井沢アイスパーク 2020年12月4日(金)-6日(日)		新型コロナウイルス感染症の状況悪化のため開催中止。	
第10回	どうぎんカーリングスタジアム 2019年 11月29日-12月1日	男子 女子	札幌学院大学（北海道） 北海道大学（北海道）	清水野菜也・目黒良太・廣澤壮汰・生野稜大 日浦聡子・宇野花蓮・浦瀧夏実・淡路佳奈・実永原茉莉
第9回	妹背牛町 カーリングホール 2018年11月30日(金)-12月2日(日)	男子 女子	札幌国際大学（北海道） 札幌学院大学（北海道）	鎌田湊・青木豪・宿谷涼太郎・荻原功暉・鈴木択采 原瑞希・安井涼音・佐藤杏莉・古川珠妃
第8回	みちぎンドリームスタジアム 2017年12月1日(金)-3日(日)	男子 女子	長野大学（長野県） 札幌国際大学（北海道）	松村勇人・佐藤壘・甲斐周・樋沢誠人 宿谷奈苗・兼田モモ・櫻田ひかり・牧野詩央
第7回	軽井沢アイスパーク 2016年12月2日(金)-4日(日)	男子 女子	北見工業大学（北海道） 札幌学院大学（北海道）	鹿野大貴・野々村優介・石田壘・木下航希・工藤聡介 北口瑞季・南真由・夏井坂真由・井川真里
第6回	どうぎんカーリングスタジアム 2015年12月4日(金)-6日(日)	男子 女子	札幌学院大学（北海道） 札幌学院大学（北海道）	谷田康真・滝ヶ平裕矢・臼井慎吾・吉川和希・佐々木樹 北口瑞季・南真由・夏井坂真由・井川真里
第5回	妹背牛町カーリングホール 2014年11月22日-11月24日	男子 女子	札幌学院大学（北海道） 札幌学院大学（北海道）	谷田康真・滝ヶ平裕矢・臼井慎吾・吉川和希 南真由・北口瑞季・夏井坂真由・井川真里
第4回	名寄市道立公園 サンピラーパークカーリングホール 2013年11月22日-11月24日	男子 女子	北見工業大学（北海道） 札幌国際大学（北海道）	平田洸介・柴谷隆次・大谷拓夢・三浦善也・樋口祐太 吉村紗也香・氏原梨沙・石垣真央・石山奈津子・小川香奈
第3回	帯広市カールプレックス おびひろカーリングホール 2012年12月7日-12月9日	男子 女子	青森中央学院大学(青森県) 城西大学（長野県）	夏井坂泰基・藤村正貴・渋谷侑磨・吉田崇彦・橋元雅生 土屋海・小林美咲・五十嵐奎恵・大谷杺果・内堀美奈
第2回	帯広市カールプレックス おびひろカーリングホール 2011年12月9日-12月11日	男子 女子	帯広畜産大学（北海道） 城西大学（長野県）	松本慎平・長澤秀高・川西諒・小笠原剛・諏訪将之 土屋海・五十嵐奎恵・内堀美奈・大谷杺果
第1回	青森市スポーツ会館 2010年12月17日-12月19日	男子 女子	青森中央学院大学(青森県) 札幌国際大学（北海道）	夏井坂泰基・藤村正貴・木村祥大・古澤龍二・吉田崇彦 吉村紗也香・井田莉菜・氏原梨沙・石垣真央・石山奈津子



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

JAPAN AIRLINES



JALはMLBのオフィシャルスポンサーです。

感動は、 スポーツの 先にある。

自分を信じて、仲間を信じて、どんなに厳しい練習も乗り越えてきた。
だから、勝利のよろこびは果てしなく大きい。
そして、それは未来への強い力になる。そう、全てのスポーツは、
一人一人の感動の物語につながっている。

JALは、スポーツを頑張る
人々を応援する翼で
あり続けたいと考えます。



明日の空へ、日本の翼

メジャーリーグベースボールの商標及び著作権は、メジャーリーグベースボールの
許可に基づいて使用しています。詳しくはMLB.comを参照ください。

Ski Jumping

小林陵侑



SAJ令和8承認第00004号

Nordic Combined



SAJ令和8承認第00005号



Curling

ロコ・ソラーレ



Speed Skating

高木美帆 (TOKIO インカラム)



Speed Skating

新濱立也 (高崎健康福祉大学)

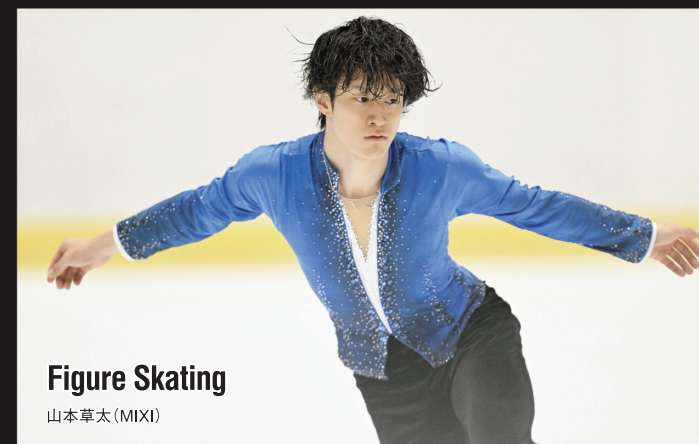


Figure Skating

山本草太 (MIXI)



Alpine Skiing

切久保仁朗 (株式会社アイグラン)

ミズノは、(公財) 全日本スキー連盟、(公財) 日本スケート連盟ならびに
(公社) 日本カーリング協会のオフィシャルサプライヤーです。



REACH BEYOND

mizuno.jp 0120-320-799

Sportsnavi

カーリングの
ニュースも速報も
アプリでたっぷり。



カーリングの最新情報を
アプリで快適に！



スポーツナビ
公式アプリ

ダウンロードはこちらから

スポーツナビ

検索



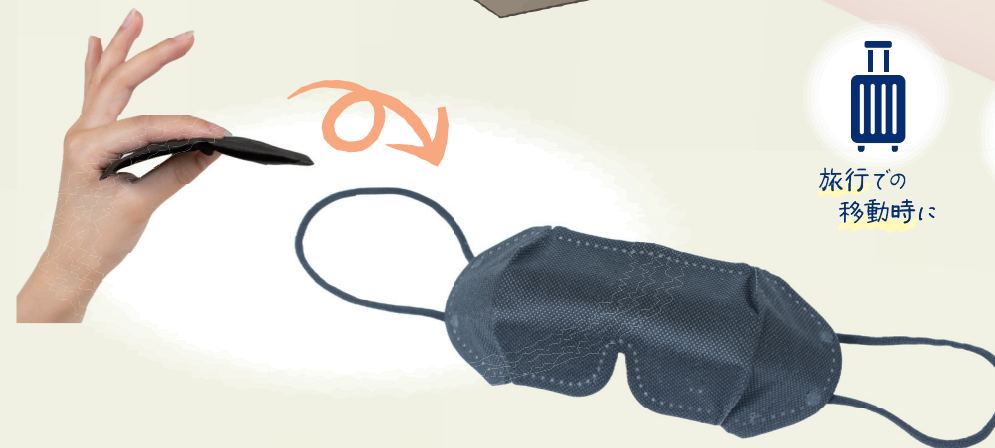
アプリケーションはiPhoneとiPod touch、またはAndroidでご利用いただけます。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。Apple、Appleのロゴ、iPhone、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。Android、Androidロゴ、Google Play、Google Playロゴは、Google LLC.の商標です。



立体形状でひとみに圧迫感のないつけ心地



ひとみの休息[®]
3Dアイマスク



薄さ 3mm の超コンパクトなのに

瞬きできるほどの空間を実現！

オリジナル形状でまぶたやまつ毛に当たらないため
アイメイク崩れを防止することが可能です。

不織布タイプなので衛生的で汗や皮脂汚れなども気になりません。

手軽で快適な着け心地の新タイプのアイマスクを、
長距離移動時や不眠対策などに是非ご利用ください。



※特許登録済・意匠登録済

横井定株式会社 / 日本マスク

〒467-0833

名古屋市瑞穂区鍵田町1-8

<https://www.nippon-mask.co.jp>

試合会場への

移動時にも便利です！



商品の
特設ページ
はこちら

